



せい子通信



【内部資料】発行責任者
佐藤せい子を育てる会
会長 坪井英明

あなたの声を届けます！市議会議員は地域づくりのレポーター

2023年 秋号 vol.84

例年の「クールビズ」が1ヶ月延長されました。本当に、本当に、暑い夏でしたね。そして最近、富士山の初冠雪や北海道等の初雪など、一気に冬の便りが届いています。

四季を楽しめる日本の季節感がおかしくなっています。秋の味覚の秋刀魚をはじめ、漁獲場所や漁獲高、魚の種類の変化が各地で語られ、世界的にも、山火事の発生や有名大河の水枯れなどの自然災害が起っています。長い夏と冬、2期になりかねないとの事。地球は大丈夫でしょうか。

今、サステナビリティ・トランスフォーメーション（S X・循環社会への移行）、デジタル・トランスフォーメーション（D X・デジタル社会への移行）、グリーン・トランスフォーメーション（G X・再生可能エネルギーへの移行）が必要と世界中で叫ばれています。これまで、人間が生かされてきた事を感謝し、新たな一歩を踏み出していかなければならないと思います。これは、2050年カーボンニュートラルの実現にも繋がります。これまで、当たり前と思っていたことを捨て、「新たな当たり前」に変えていくには、かなりの心構えが必要です。一人一人の意識改革に期待しています。

話は変わりますが、海産物に関する中国の対応が日本の経済に大きな影響を与えています。『政治は生活そのもの』と私はいつも思っていますが、まさに日本の経済を揺るがしています。あってはならない福島第一原子力発電所事故ではありますが、処理水が科学的に問題なしとされている事に対し、風評被害に対する不安はあるものの、最善策と思うしかないのではないかと感じていました。しかし、汚染水と主張を曲げない中国。でたらめの情報発信には、腹が立ちます。日本に観光に来ている中国の人達は、承知しながら食べている人もいますし、情報リテラシー（何が正しいかなど、自己判断できること）の高い人が増えているのも事実です。1日も早く正常な状態になることを望んでいます。先日、視察で八戸に行きました。黄金色の田んぼの中、とんぼが飛び交っていました。ホッとする風景でした。



総務委員会（9月議会）

9月議会は決算審査議会です。主要施策の成果について、それぞれの所管委員会で審査します。

Q 市の財政運営について

予算編成・決算関係事業の今後の取り組みについて、「今後の財政見通しにおいて多くの財源不足額が見込まれている」併せて、「財源不足の圧縮を図り、健全な財政運営を行う」とあるが、どの様に財源不足を解消していくのか。令和4年度は、コロナ、物価高騰、台風15号などで、大変な状況であったと判断していたが、決算では、困難な状況が見えず、静岡市は一定程度余力があるのではないかと捉えられる。しかし一方で、大規模事業も着実に推進していく方向の様子だが、現状はどうか。

A 国の交付金の積極的な活用などで歳入の確保。事業内容の精査による歳出の削減。行財政改革推進大綱実施計画の着実な実施。事業の重点化など、第4次総合計画推進の為、財源を確保し、健全な財政運営を行っていく。

Q 庁舎管理事業について 瑕疵による事故の内容を伺う。

A 静岡庁舎についても、老朽化は免れず、剥がれたタイルに躓いて、ケガをされた市民がでました。全体の見回りをすぐに行った。今後、静岡庁舎の長寿命化の取り組みを進めていく事になる。



市民の安心安全を守る事、静岡に住んでいて良かったと思ってもらえる市民を増やしていく事が、最上位の目標。何事も先立つものが無ければ進めることができない。健全財政運営や財源確保に努力されているのは承知している。静岡市の現状を、出来るだけ多くの方々に情報発信し、共創できる状況をどれだけ作れるかだと思う。

また、内部統制評価報告書により通学補助要綱改ざんが分かったが、関係部署全体で解決の仕組みを構築してほしい。

様々な活動を行っています！！



第 85 回都市問題会議参加
(八戸市)



地域の夏祭り

← 学区運動会
2 種目に優勝し、駿河区民体育大会
に出場する所でしたが、雨で中止に。



「女性のための政治
スクール」
30 周年記念式典



総務委員会視察
(釧路市)



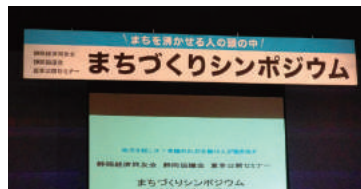
駿河湾フェリーで
湾内を案内



海洋研究を推進する
市議会議員連盟総会



清水港 久しぶりの豪華客船
「スペクトラム・オブ・ザ・シーズ」



まちづくりシンポジウム



競輪運営協議会 (函館市)

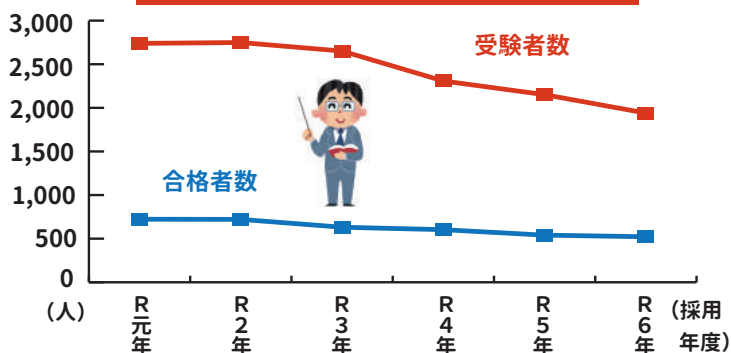
静岡県 教員採用合格 5 年連続減

静岡県教育委員会によると、公立学校教員試験採用選考試験の結果、最終合格者は 522 人で前年度より 18 人減少しました。合格者の減少は 5 年連続で、受験者が右肩下がりの中、教員のなり手不足が問題となっています。

教員不足は全国共通の課題となっており、産休・育休取得者や特別支援学級の増加に伴う人員不足が追いつかず、不足幅は年々広がっています。

会派では毎年教員の多忙化解消や教員の確保を求めています、難しい問題となっています。

静岡県公立学校教員採用試験の推移



政令市初 1 歳 2 歳児訪問開始



静岡市では、孤独感や不安感を抱くことなく安心して出産・子育てができるよう「伴走型の相談支援」を実施していますが、今回、1～2 歳児がいる家庭を対象とした訪問相談を開始します。本年度から行っている「しずはぐ」の一環で、政令市初。

満 1・2 才を迎える月に届く案内通知からコードを読み取り、アンケートで面談を希望すると、保育士などの有資格者が相談員として訪問し、支援が必要な場合は担当機関に引継ぎを行います。是非ご利用ください。

子ども子育て支援事業「しずはぐ」をチェック



11 月議会 会議日程



11/20 本会議 (上程)
11/29・30・12/1 本会議 (総括質問)
12/5・6 常任委員会
12/13 本会議 (質疑・表決)

佐藤せい子



〒422-8008 静岡市駿河区国吉田 4-25-19
TEL : 054-267-2000 FAX : 054-267-2001
ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/sseiko1022>
ホームページ satoseiko.com
メール sseiko@nifty.com